

● 診療科の特色

1. 脳・脊髄、末梢神経、筋肉の病気を内科的に診断・治療をしています。脳神経外科と共同で2019年10月より一次脳卒中センターの認定を受け、9A病棟にSCU4床を作り、rt-PA治療を含めた脳卒中急性期治療に対応しています。さらにパーキンソン病/パーキンソン症候群、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症、多発性硬化症/視神経脊髄炎、重症筋無力症といった神経難病や認知症の診療治療(免疫グロブリン大量療法、免疫吸着療法含む)、脳炎・髄膜炎といった感染症、てんかん、ギラン・バレー症候群やCIDPの治療、眼瞼痙攣、顔面痙攣、痙性斜頸、痙縮に対するボトックス治療、PSG検査を導入しCPAPによる睡眠時無呼吸症候群の治療、Reveal LINQを使った心房細動検出等を行っています。
2. 近年、自己免疫性疾患(多発性硬化症、視神経脊髄炎、重症筋無力症など)に対する新たな治療法が次々と開発されています。これらの新規治療に関して積極的に情報収集し、診療に還元できるようにしています。

● 入院診療実績

1. 主要入院患者数 年間入院患者数 396名

	疾患	患者数
1	脳卒中(脳出血、TIAを含む)	141
2	慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)/MMN	43
3	パーキンソン病/パーキンソン症候群	33
4	てんかん	26
5	筋萎縮性側索硬化症	24
6	多発性硬化症/視神経脊髄炎	12
6	睡眠時無呼吸症候群	12
8	髄膜炎/脳炎	9
8	重症筋無力症	9
10	COVID-19	7

● 研究業績

論文

- 1) Nakashima I, Nakahara J, Yokote H, Manabe Y, Okamura K, Hasegawa K, Fujihara K
Long-term safety and effectiveness of eculizumab in patients with aquaporin-4 antibody-positive neuromyelitis optica spectrum disorder: a 2-year interim analysis of post-marketing surveillance in Japan
Ther Adv Neurol Disord, 16, 2023, JUN

学会発表

- 1) 水痘-帯状疱疹ウイルス感染症による神経合併症に関する臨床的検討
高宮 資宜
第64回日本神経学会学術総会

2023年5月31日

- 2) 抗 Leucine-rich glioma-inactivated protein 1 (LGI1) 抗体陽性自己免疫性てんかん 2 例における臨床的検討
表 芳夫
第 64 回日本神経学会学術総会 2023 年 5 月 31 日
- 3) 全身型重症筋無力症に対するエクリズマブの長期使用経験
奈良井 恒
第 64 回日本神経学会学術総会 2023 年 5 月 31 日
- 4) エフガルチギモドアルファが奏功した double seronegative 全身型重症筋無力症の 1 例
石田 将大
第 128 回日本内科学会中国地方会 2023 年 5 月 21 日
- 5) 当院における脳卒中後てんかんに関する検討
表 芳夫
第 56 回日本てんかん学会学術総会 2023 年 10 月 20 日